

# 作文

## 注 意

- 一 指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 二 問題は**2ページ**にわたって印刷してあります。
- 三 作文を書く時間は**45分間**で、終わりは**午前11時50分**です。
- 四 声を出して読んではいけません。
- 五 作文用紙だけを提出しなさい。
- 六 受検番号を作文用紙の決められた欄に記入しなさい。

## 問題

次の詩を読んで考えたことを、あなたの経験を例にあげて、分かりやすく書きましょう。  
字数は、五百字以上、六百字以内とします。

顔つてね  
ないた顔 おこつた顔  
笑つた顔 ねぼけた顔  
いろいろあるの  
人間は  
そのいろいろな顔のおめんを  
次々にかぶつたり  
ぬいだりしているの

(書き方)

○ 題名、名前は書かずに一行目から書き始めましょう。

○ 書き出しや、段落だんらくをかえたときは、マスを一字あけて書きましょう。

○ 文章全体の組み立てを考え、適切に段落がえをしましょう。段落がえをしてあいたマスも一字と数えます。

○ 読点↓、や 句点↓。かぎ→「 などはそれぞれ一マスに書きましょう。ただし、句点とかぎ→「 」は、同じマスに書きましょう。

○ 読点や句点が行の一番上にきてしまうときは、前の行の一番最後の字といっしょに同じマスに書きましょう。

○ 文章を直すときは、消してから書き直しましょう。ただし、次の例のように、書き直してもかまいません。

(例)

先	週	の	日	曜	日	,	動	物	園	に	出	か	け	ま	し	た	。	
家族で遊びに行きました。																		

3  
參官作文